



今回から、紫式部が父親・藤原為時に付き添って越前国府へ向かったルートに所在する南越前町の文化財を紹介していきます。その第1弾として今回は「木ノ芽峠」を取り上げます。

標高628mの木ノ芽峠は、天長7(830)年ごろに北陸道として開通し、平安時代の官道はこの道を通っていました。この道が開通すると旅人の往来が盛んになって、茶店が開かれたり旅籠屋が営まれたりするなど、中世の往還道としての形態が整っていきました。さらに江戸時代に入ると峠に茶屋番が置かれ、最終的には木ノ芽茶屋番であった前川家が定住し、その茅葺き住宅が現在も残されています。

紫式部も父の下向に伴う際、この峠を越えたといわれています。越前下向から千年が経った平成8(1996)年には、旧武生市(現在の越前市)が、宇治市および旧西浅井町(現在の長浜市)と協力して開催した「越前国司下向の旅」で木ノ芽峠を通りました。

また、この峠には城跡が4つ遺存し、源平の合戦や南北朝期の動乱、戦国時代の戦い、一向一揆の争乱における戦場にもなっていました。現在、これらの城跡は町指定の文化財となっています。

■問合せ 教育委員会事務局 ☎ 0778-47-8005



木ノ芽峠 (旧北陸道)

平安時代に開通。この峠を経由し鹿蒜から敦賀に至るのちの北陸道の要所となった。茅葺きの前川家住宅が現存する。

サマージャンボ宝くじ& サマージャンボミニ発売!

サマージャンボ宝くじの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。

●サマージャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて7億円

(1等5億円・前後賞各1億円)

●サマージャンボミニ

1等・前後賞合わせて5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円)

■問合せ (公財) 福井県市町振興協会

Tel 0776-57-1633

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
7月8日(木)2種類同時発売!
発売期間 7/8(月)~8/8(木)
県内の宝くじ売り場でご購入下さい

■問合せ

福井県事業承継・引継ぎ支援センター

Tel 0776-3318279



福井県事業承継・引継ぎ支援センターホームページ

事業承継に関するお悩みごとやご相談は、「福井県事業承継・引継ぎ支援センター」へ

福井県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が設置する公的な事業承継相談窓口です。親族内承継や従業員承継、第三者への事業譲渡、M&Aなど、事業承継に関するあらゆるご相談に、センターの専門相談員が、相談無料・完全個別対応・秘密厳守で対応しています。現在、福井県が支援する「県内企業M&A支援奨励金」、「事業承継に向けた企業価値向上補助金」などの補助金等についてのご相談も承っております(補助金等は予算に達し次第終了)。お気軽にご相談ください。